



学会活動報告

1. 平成3年度総会、講演会等

平成3年度のお茶の水地理学会総会・講演会は、5月11日(土)午後2時から一般教育1号館304室で開催された。出席者は35名であった。

総会では、平成2年度事業報告・会計報告、平成3年度事業計画案・予算案が報告、承認された。併せて、平成3年4月9日現在の会員状況及び新入会員の紹介が行われた。

続く講演会では、小野美代子氏(4回生、本学研究生)の「碎石の生産と輸送上の問題」、杉谷隆氏(本学専任講師〔当時〕)の「日本の河川流域の地形特性」の2題の講演が行われた。

懇親会は、同日午後5時からレストラン「グランドール」で催された。

2. 談話会

平成3年度の談話会は、11月16日(土)午後2時より、葉 倩瑋氏(本学博士課程)、栗原尚子氏(本学助教授)のお二人を講演者にお迎えして開催された。出席者は29名であった。

葉氏は、「19世紀の台北～その都市化過程を中心に～」、栗原氏は「19世紀のパルセロナ」をテーマにお話いただいた。

3. 見学会

見学会は、平成3年4月6日(土)、「郡内機業地の今日と明日」をテーマに、首都圏に隣接した山梨県東部地域の郡内織物産地のひとつである同県南都留郡西桂町を訪れた。案内者は和田明子氏(都留文科大学教授、女高師卒)、参加者は14名であった。

4. ニュースレターの発刊

No.19 1991年7月25日(8ページ)

No.20 1992年1月31日(3ページ)

5. その他

(1) 平成4年度総会、講演会は平成4年5月9日(土)午後1時30分から開催の予定である。また、懇親会は、同日午後3時30分から、本年3月で御退官になられた式 正英先生の退官記念祝賀会が行われるため、開催しない。

(2) 役員(平成2年度～3年度)

総務 井内昇

企画 式 正英, 杉谷 隆, 和田明子,
瀬戸玲子, 小野美代子, 向後紀代美,
小玉美意子, 渡辺真紀子, 栗原武美子

編集 井内 昇, 田宮兵衛, 岡田久美子,
鈴木陽子, 二瓶直子, 青島朋子,
村山朝子, 小笠原洋子, 末吉由佳理,
福嶋依子, 葉 倩瑋

会計 内藤博夫, 木曾久子, 厚井和子,
滝沢由美子, 遠藤幸子, 新井桂子

庶務 栗原尚子, 久保幸夫, 飯本節子,
小池とみ子, 東山セツ子, 宇佐美彰子,
菊池美千世, 新井桂子, 小林里美,
木村真冬 (敬称略)

(3) 会員数(平成3年4月9日現在)

総会員数 578名

学部卒業生会員 441名(卒業生596名)

大学院・専攻科修了会員 13名(修了者22名)

学生会員 94名

大学院生会員 3名

教官会員 6名(卒業生を除く)

特別会員 21名(会費免除会員5名を含む)

会員消息

地理学教室動向

1. 教官の異動など

式正英教授（地誌学講座）は、平成4年3月31日をもって停年退官された。本教室の在職年数は約33年に及び、2年前に退官された浅海名誉教授に次ぐ長期間、教室のために盡力された。同教授の最終講義は2月22日（土）、一般教育2号館102号室において「地形の環境論的意義」の演題で行われ、多数が聴講した。

久保助教授が慶大に去られたあと、平成3年4月1日に情報学助教授として千歳壽一氏が着任された。千歳助教授は昭和8年生まれ、昭和32年3月東京大学理学部卒業後東京都庁に入られ、爾来建設局、首都整備局、都市計画局において都市計画行政の中枢で活躍されると共に、職員研修所において電算機教育、とくに政策シミュレーション、大都市圏調査等の分野でも経験が深く、すでに講義で本格的な都市・地域計画論を展開し、学生をひきつけている。なお、式教授退官後、地誌学講座には大阪の阪南大学から熊谷圭知助教授が着任された。杉谷隆講師は平成3年11月、助教授に昇任された。また、3年4月から田宮助教授は人間文化研究科担当となり、4年4月教授に昇任された。

3年3月末で新井桂子助手が職を辞し、後任は葉 倩瑋〔平成4年3月大学院人間科学研究科単

位取得退学〕が就任した。

教官の学内委員会等の就任状況は今年度も多彩で、教育、研究に加え責任が重い。

2. 専任教官の担当科目

式正英教授：地誌学、地形学Ⅰ、地図学、地理学演習Ⅲ、地誌学特論Ⅱ（院）、同演習Ⅰ（院）、井内昇教授：地理学概論、集落地理学、都市地理学、地理学演習Ⅰ、人文地理学特論Ⅰ（院）、同演習Ⅰ（院）

内藤博夫教授：経済地理学Ⅰ、日本地誌Ⅰ、地理学演習Ⅲ；経済地理学Ⅱ、地理学（一般）、地誌学特論Ⅲ（院）、同演習Ⅱ（院）、

栗原尚子助教授：地理学概説、外国地誌Ⅰ、地理学演習Ⅰ、地理調査法、地図学演習、人文地理学特論Ⅲ（院）、同演習Ⅱ（院）

田宮兵衛助教授：気候学Ⅰ、地理学演習Ⅱ、陸水海洋学、気候学Ⅱ、自然地理学実験Ⅱ、自然地理学特論Ⅲ（院）、同演習Ⅱ（院）

杉谷隆助教授：地質学、地理学演習Ⅱ、地形学Ⅱ、写真地理学、自然地理学実験Ⅰ、自然地理学特論Ⅰ（院）、同演習Ⅰ（院）

千歳壽一助教授：地理学特論Ⅴ、情報学Ⅰ（一般）、情報学Ⅱ（一般）、情報処理講義演習Ⅰ（一般）

なお、以上の他に全教官が地理学演習Ⅳ，野外
巡検，卒論指導，野外調査（院）等を担当した。

3. 非常勤講師とその担当科目

今年度も学外の諸先生に非常勤講師としてご出
講いただき，充実したカリキュラムを組むことが
できた。

（前期）

大友 篤（日本女子大学教授）：地理学特論Ⅲ
斎藤 功（筑波大学助教授）：日本地誌Ⅱ
杉浦芳夫（都立大学教授）：計量地理学
山田安彦（千葉大学教授）：歴史地理学

（後期）

山本 茂（埼玉大学教授）：外国地誌Ⅱ
柴田弘捷（法政大学教授）：地理学特講Ⅳ

寺阪昭信（流通経済大学教授）：人文地理学特
論Ⅴ（院）

堀内清司（日本大学教授）：地誌学特論Ⅴ
（院）

田林 明（筑波大学助教授）：自然地理学特
論Ⅴ（院）

（一般教育）

鳥海光弘（東京大学助教授）：地学

栗原武美子：国際関係論

渡辺真紀子（中央学院大学講師）：地理学

吉田裕亮（統計数理研究所助手）：情報処理講義
演習B

（教職）

高橋通泰（附属高校）：社会科教育法

土井進（附属中学）：社会科教育法